

下関福祉専門学校
10周年記念新聞



関谷相談役に、各卒業生毎の思い出を伺いました

1期生へのコメント

皆さんが真面目に頑張ってくれたお陰で、10周年を迎えることができました。有難うございます。ご活躍のことと思います。頑張ってください。

2期生へのコメント

初めての海外研修、ドイツ・フランスは思い出深いものがあります。海峡祭でのロックバンドや催し物は素晴らしかったですね。

3期生へのコメント

転職組みも多く、頑張りは凄かったですね。年齢層はバラバラでしたが、皆さんよくまとまっていました。ご活躍のことと思います。

4期生へのコメント

韓国研修は楽しい思い出です。この期のまとまりは凄かったですね。海峡祭での催し物や広報活動は素晴らしかったです。

5期生へのコメント

山口きらら博等のボランティアにも多くの方に参加頂きました。個性的な皆さんでした。各地で活躍されていることと思います。

6期生へのコメント



長州100キロ徒歩の旅やファッションショー・後援会活動と各種ボランティアにも参加して頂き感謝しております。元気溢れる皆さんだったと思います。県内外で活躍されていますね。

7期生へのコメント

この期は本当に個性的な皆さんでした。ボクシング応援、懐メロのテレビ放映、ファッションショー、海峡祭での楽しい催し物等、頑張りやの方が多かったですね。頑張ってください。

8期生へのコメント

ドイツ・イタリア研修は楽しかったですね。ボウリング大会やスポーツ大会の運営等は素晴らしかったです。初心を忘れずに頑張ってください。



同窓会会長からの 言葉



皆様、施設や在宅等様々な福祉の現場でご活躍のことと思います。



私は下関福祉専門学校の3期生ですが、当時と今では福祉情勢もずいぶん様変わりしました。統合失調症、認知症といった用語もさることながら法律や制度自体も大きく変化しました。今年を紐解いてみても4月には介護保険法の改正もありましたし、利用者にとって決して有り難いとはいえない障害者自立支援法も施行されました。又、10月からは障害者デイサービスと日中ショートステイは市の事業に移行しました。

ところで皆様は学校を卒業して介護福祉士の資格を取得された訳ですが「多様化する福祉ニーズに応えられるよう、専門的知識及び技術の向上に努め…」といった言葉を何度か耳にしたことがあると思います。技術は場数を踏めばそれなりに上達しますが、知識は勉強するしかありません。幸いにも山口県介護福祉士会は今とても充実していますので研修や勉強会に積極的に参加するとか、介護支援専門員等の資格に挑戦するとかして、専門性にさらに磨きをかけて欲しいと思います。

「学校を卒業したから終わり」ではなく、「卒業してからが勉強」「卒業してからが勝負」というのが私の持論です。前途ある若い皆様には是非このことを理解し、実践し継続的な研鑽に励んで頂きたいものです。

利用者によりよいサービスを提供するために。
そして何より己自身のために。





坪郷校長からの お言葉

新しい福祉の課題は、ものの福祉からこころの福祉へということを折りに触れて、皆さんに説いてきました。そうして21世紀は福祉の革命、慈愛と恩恵の福祉から国民の権利の福祉となりました。



さらに、施設福祉から地域福祉へと大きく様変わりして、福祉の現場は新しい対応に困惑と試行錯誤を余儀なくされています。

既に皆さんが学び習得された介護福祉士の専門的知識や技術は、施設の利用者の支援に対応するものであり、在宅の利用者の支援に対応するものではありません。

在宅の利用者への介護福祉士は、個性的であり、多面に渡る介護の課題を背負わなければなりません。介護福祉士のパーソナリティに大きく左右されるでしょう。

利用者に『いきがい』をとという課題に取り組みとしても、私共の『人生の哲学』『人間性』が確立していなければなりません。これらは生涯かけて追い求めるものでしょう。

いま、認知症にたいする専門的介護福祉士の必要性が指摘されています。ついで、老人性の聴力、視力、言語障害などの専門的介護福祉士も必要となるでしょう。未知の分野を開拓する茨の途と希望の途が続くでしょう。





役員氏名



同窓会会長
同窓会副会長
同窓会会計係
同窓会監査
相談役
担当職員


相原 寺本・津田
永住・安倍
木原・船津
関谷先生（副理事長・副校長）
鳥居先生・稲田先生

幹事氏名

1期生→清水・縄田・*弘中・山田
2期生→木原・*朝原・中井・林
3期生→*相原・大坪・頃末・長岡
4期生→*津田・寺本・永住・船津
5期生→景山・*重田・加納・大越
6期生→沖野・高村・黒瀬・豊住
7期生→逆瀬川・下山・藤井・松並
8期生→青木、稲田・長岡・山根

*は代表幹事





今後の活動予定

- | | |
|------------|--------------------------------------|
| H18. 11. 4 | 18:00より
シーモールパレスにて
10周年記念パーティー |
| H19. 3 | 9期生卒業 |
| H19. 4 | 11期生入学 |
| H20. 3 | 10期生卒業
同窓会幹事役員選出 |



編集後記

幹事会の有志で「十周年を記念し、何か残せる物が作れば良いな☆」と、軽い気持ちで始めた新聞作り。ところが会長をはじめ、仕事をしながらの作成するとなるとなかなか思う様に事が進まず、悪戦苦闘(ー;)。しかし、どうにか形にする事ができました！！

(ご不満は多々あると思いますが・・・)

でもいつか、職場で言えない本音トークを沢山載せて、介護ストレスが発散出来る様な同窓会新聞を作れたらと思っていますので、どうぞご期待下さいませ。V(^o^)

津田 亮・永住充至・船津幸美



同窓会へのご意見・ご要望に対してのお返事

- ・メールフィルターをかけておりますので、連絡メールアドレスを書いていただくとメールの返信が出来ます。
→fuku.do-so@shimonosekigakuin.ac.jp です。よろしくお願いします。
- ・下福の発展をおいのりします
→ありがとうございます。卒業生も協力して盛り上げていきましょう。
- ・これからもよろしくお願い致します。
→こちらこそ、よろしくお願い致します。
- ・行うにあたって、状況、職場などの情報（だれが、どこに居るのか）を知らせてほしいです。
→申し訳ございませんが、個人情報の関係上同窓会役員すら情報の持ち出しを禁じられています。是非同窓会パーティー等に参加して、必要な情報を収集して頂ければと思います。よろしくお願いします。

希望連絡方法の返信を下された方が大変少なくて、驚いております。同窓会による同窓会の為の活動を行っていきたくて思っておりますので、卒業生のお知り合いの方で希望連絡方法を返信されなかった方がお近くにいらっしゃったら、是非同窓会へ希望連絡方法を送る様にお伝え下さいませ。

希望連絡方法の連絡先

郵送→〒750-1144 下関市小月茶屋3丁目4-26

FAX→0832-82-0014

メール→fuku.do-so@shimonosekigakuin.ac.jp

下関福祉専門学校 同窓会事務局宛